

# 人間力を高める職員研修 講師派遣のご案内

テーマ		内 容
1	サービスマナーを身につけるための理論と実践	介護職員のサービス・マナー（あいさつ、笑顔、言葉遣い、身だしなみ）を学び、身につくまでのプロセスを作る。虐待防止やモラル向上に役立つ。
2	記録の書き方～法令順守・ケアの質の証明・情報の共有～	書くべき記録は何か、専門職としての記録の知識と書き方のポイントを学ぶ。リスクマネジメントは記録で事実確認を行い、説明責任をするための根拠となる。
3	看取り介護（ターミナルケア）～体制と心のこもった温かいケア～	特養ホームでの看取りは社会的ニーズ。人生最期のステージを支える考え方とチーム体制の整え方、死へのプロセスを学び、家族との情報の共有と理解、さらに法的な内容を学ぶ。
4	認知症ケア～自尊心を大切に、その人らしく暮らす支援～	認知症を理解し、その人らしい暮らしをどう支えていくかを学ぶ。さらに職員が受けるストレスケアや組織支援のあり方についても学ぶ。
5	ユニットケアとは～生活の質（QOL）を高める～	ユニットケアとは、高齢で重度である利用者の生活を豊かにしていくための方法であることを理解し、ハードを活かして利用者の生活の質を高める。
6	リスクマネジメントと説明責任の果たし方	リスクマネジメントの考え方、組織体制構築の方法、介護事故の原因究明と対応、家族への説明責任の果たし方について学ぶ。
7	法人の基盤となる「法の順守（コンプライアンス）」の理解と加算	憲法・社会福祉法・老人福祉法・介護保険法などを通して、専門職としての使命感を持つためにコンプライアンスを学ぶ。また、加算についても学ぶ。
8	拘束廃止と虐待防止法について～ストレスマネジメント～	虐待の芽となる不適切ケアとは何か、原則、禁止である拘束（基準が強化）について、高齢者虐待防止法の定義、虐待防止するための体制作りを学ぶ。 ～事例を通して学び、職員のモラルの向上を図る～
9	暫定ケアプランと施設サービス計画書の理解と実践・作成方法	入居者の入退居が増え、暫定ケアプランが重要になってきており、暫定ケアプランの体制作り、本プランまでの工程を学ぶ。 画一的ではない、施設サービス計画書とターミナルケアプランの作り方を学ぶ。サービス・計画書が変わればケアも変わる。
10	リーダーシップとは～チームの連携で成果を上げる～	リーダーの役割、職員の資質向上やモチベーションを上げる方法を学び、チームで成果を上げるための体制作りや情報の共有の方法、リーダーシップについて学ぶ。
11	新人職員（中途採用者）研修～介護に求められることは「使命と責務・誠意・判断力」～	社会福祉法人の理念や使命、基本的なサービス・マナー、コンプライアンスなど実務的な知識や技法などを学ぶ。人材育成は組織を作る土台となる。しっかり学び、モチベーションを上げる。基本的に3日間コース、5日間コース。
12	業務改革のための課題	リーダー以上の職員向け。人材不足だからこそ、今までの業務の無駄や効率化を図る。「会議の進め方・考え方」「組織体制と情報の共有」組織的機能について学ぶ。



お問い合わせ先

公益財団法人 Uビジョン研究所

TEL: 03-6904-4611 FAX: 03-3407-6055

E-MAIL [u-vision@diary.ocn.ne.jp](mailto:u-vision@diary.ocn.ne.jp)

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-3-18 ビラ・モデルナ A-405